

「にっこり安心プラン-第5次宇都宮市高齢者保健福祉計画・第4期宇都宮市介護保険事業計画-」
 (素案)に関するパブリックコメントについて

1 パブリックコメントの実施状況

(1) 意見の募集期間 平成20年12月26日(金)~平成21年1月23日(金)

(2) 意見の応募者数・件数 3名(8件)

(3) 提出方法の内訳

	郵送	ファクシミリ	Eメール	持参	電話	計
人数	0	0	2	1	0	3

(4) 項目別の内訳

	項目	計
	介護サービスの質の確保について	1件
	施設サービスについて	2件
	介護保険料について	2件
	認知症高齢者対策について	1件
	地域包括支援センターについて	1件
	全体について	1件
	合計	8件

2 意見の概要と市の考え方

介護サービスの質の確保について(1件)

	意見の内容	意見に対する市の考え方
1	重篤な状況をつくり出さないために、介護予防、居宅サービスにおける質の確保は重要であることから、サービス提供事業者の知識向上や技術取得に向けた施策、提供事業者のスキルの公開などに力を注いでほしい。	本計画には「人材の養成・確保の推進」を位置づけており、訪問介護員養成研修を実施するとともに、介護支援専門員(ケアマネジャー)や事業者に対する研修会等を開催してまいります。 また、ホームページから事業者の情報が検索可能な「みや介護ネット」等を通して、事業者の情報を公開してまいります。

施設サービスについて（２件）

	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	知り合いに、在宅介護が困難なことから特別養護老人ホームへの入所を希望した方がいたが、どこも満床であった。慢性的に施設が足りないため入所施設の充実を希望する。	本計画では、新たな施設整備計画を盛り込み、特別養護老人ホームの待機者解消を図ってまいります。
2	特別養護老人ホームへの入所を希望しても、どこもいっぱいだと断られたとよく聞く。特別養護老人ホームの充実を進めてほしい。	

介護保険料について（２件）

	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	介護保険料については、据え置きにするなど低所得者への負担軽減を図ってほしい。	介護保険料については、要介護認定者数の増加や施設整備の促進等、様々な保険料上昇の要因があります。このため本市では、介護サービスの利用実績等を基に適正なサービス量を見込み、介護従事者処遇改善臨時特例交付金の充当や、介護保険給付基金を活用し、適正な額を設定してまいります。
2	介護保険料については、社会情勢等を考えて、引き上げないでほしい。	

認知症高齢者対策について（１件）

	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	今後、認知症高齢者の増加が予想されているが、認知症高齢者対策に力をいれてほしい。	本計画においては、認知症高齢者対策の推進をリーディングプロジェクトに設定し、認知症の発症予防に取り組むとともに、認知症高齢者や介護者への支援体制を整備するなど、認知症高齢者が暮らしやすい地域づくりを推進してまいります。

地域包括支援センターについて（１件）

	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>地域包括支援センターが何をやっているのか、どこにあるのかわかるような一覧表等を作ってほしい。</p> <p>また地域包括支援センターがどんなところか、もっと周知してほしい。</p>	<p>高齢者やその家族に、地域包括支援センターの存在・機能を理解してもらえよう、広報紙や自治会回覧などあらゆる機会を活用しながら、周知を図ってまいります。</p>

全体について（１件）

	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>数値目標を達成していくことも大切だが、一人ひとりの高齢者が、どんなに小さくても生きがいを持って、楽しいと思える生活を実現していくことが一番大切である。その実現のために行政の力が必要であり、市民とともに考えていかなければならない。</p>	<p>本計画では、基本理念である「健康で生きがいを持ち、安心して自立した生活を送ることができる、笑顔あふれる長寿社会」の実現を目指し、高齢者一人ひとりが生きがいを持って暮らすことができるよう、施策・事業を推進してまいります。</p> <p>また、計画の推進にあたっては、「市民協働」の考え方のもと、地域や関係機関との連携を図りながら、取り組んでまいります。</p>